



指示を受けて避難する特別養護老人ホーム入居者ら
13日午前、福島県田村市内



津波と火災で壊滅状態の岩手県大槌町

K O B E から被災地へエールを！

東日本大震災救援 募金にご協力を

2011年3月11日、国内観測史上最大のM9.0を記録した東北地方太平洋沖地震が起こりました。地震や津波による被害は東北から関東にかけての広い地域に渡り、現在でも余震や火災など、甚大な被害が起こっています。また、福島原発の事故により放射性物質の漏洩が確認され、今後も二次的な災害がますます広がることが予想されます。

その中で、わたしたち神戸大学学生震災救援隊からは、災害発生直後から一部の学生が現地入りし、炊き出しの手伝いを行うなどの活動を行っています。今後も阪神大震災で得た教訓を元に人材を派遣し、現地で必要とされていることを継続的に考えながら被災地の支援を行っていきたいと考えています。どうか、私たちの活動にご協力をお願いします。

■被災地NGO協働センターとは

多くの犠牲者をもたらし、たくさんの人々の生活を一変させた1995年の阪神・淡路大震災。被災地NGO協働センターは、震災後の震災ボランティアから始まった市民団体です。

主に、国内外を問わず自然災害に対して震災援助活動を行うことを主とした活動をしています。

募金口座 : 郵便振替 01180-6-68556
※通信欄に必ず「東北大地震」と明記して下さい。
宛先: 被災地NGO協働センター

主催: 神戸大学学生
311 救援ネットワーク

募金に関する問い合わせはこちらまで

平尾 知香 (神戸大学学生震災救援隊代表) TEL/FAX : 078-881-4755

野菜サポーター

被災地NGO協働センターのスタッフは、宮崎県の「新燃岳噴火災害」へも支援に入ってきました。協働センターでは、今後も、この二つの災害に対する支援活動を続けていきます。

そこで今回、「困ったときはお互いさま、被災地から被災地を支援しよう!」というコンセプトのもと、噴火で被害を受けた宮崎県産の野菜を買い付け、東北の被災者の方への炊き出しに使おうと考えています。大根、ホウレンソウ、しいたけなど、野菜の種類は生産者の方の状況次第です。

被災でたいへん苦勞をされている宮崎県の生産者の方にとって少しでも収入になるよう、そして、寒いなか避難所で頑張っておられる東北の方々に「応援していますよ!」というあたたかい声が届くよう、皆さまのご協力をお願いします。

下記の通り、炊き出しに使う野菜買い付けの資金として、1口3000円の「野菜サポーター」を募集します。ご支援よろしくお願い致します。

郵便振替：01180-6-68556

加入者名：被災地NGO協働センター

通信欄に「野菜サポーター」と明記して下さい。

現地レポート

学生の一部は、被災地NGO協働センターのスタッフとともに11日の夜から現地に入って、安全には注意しながら情報収集や炊き出しなどの活動をしています。以下、現地からのレポートの抜粋です。

◆山形入り前（3/12午前）

- ・コンビニは食べ物売り切れ状態
- ・携帯はつながりにくく、電話はかかることもあるがなかなかかからない
- ・インターネットはつながらないので、メールやツイッターなどは見れない。
- ・停電でガソリンスタンドが動いておらず、燃料補給をどうするか検討中
- ・公衆電話を見つければ、そこから固定電話にかけることは可能
- ・9時過ぎから山形県庁入りし、ボランティアと県職員の方々のミーティングに参加し、情報を整理

◆3/13のレポート

本日、名取市の関上地域で炊き出しを行いました。先遣隊のメンバーは、昨日、宮城県名取市で重度障害者に対する地域生活支援を行っている「特定非営利法人 ドリーム・ゲート」に宿泊させていただきました。その地域で本日先遣隊が炊き出しを行うことができました。

■ 関上（ゆりあげ）地域では8000人が避難をしています。3つの避難所があります。

・館腰小学校・第一中学校・第二中学校
今日は第一中学校で炊き出しを行いました。すでに、富山県の高岡市からきた救援グループが本格的な炊き出し活動を行っていて、一緒に活動を行いました。

実は昨日、当センターに以下のような問い合わせがありました。「Twitterを見て、名取市の関上（ゆりあげ）小学校がSOSを発信している。助けてあげてください」という声を届けてくれた人がいました。まさにこのSOSがあった地域で偶然にも本日活動を行うことができたのです。

◆3/14のレポート

今日は朝から山形県庁で情報を共有し、岩手県南三陸町まで移動して現地でヒアリングを行いました。

最初2千人ほど避難されていたところが、今は知り合いの家に身を寄せるなどで7百人くらいに減ってはいるそうです。避難している人たちは80もの班に分かれて食料などを買っていました。

現在、先遣隊は岩手県盛岡市で情報収集に当たっているそうです。

今後も、私たちに出来ることを模索しながら支援を続けていきます。